

報道各位

TOKYO FM、第42回東京モーターショー2011「SMART MOBILITY CITY 2011」にて 車載端末向け V-LOW マルチメディア放送の展示を実施

株式会社エフエム東京(東京都千代田区、代表取締役社長: 富木田道臣、以下「TOKYO FM」)は、12月3日(土)～11日(日)(特別招待日: 12月2日(金))、東京ビッグサイトにて開催される「第42回東京モーターショー2011」内の主催者テーマ事業「SMART MOBILITY CITY 2011」(西展示棟 4F 西3・4ホール、ブース番号: SMC18)にて、V-LOW マルチメディア放送における車載端末向けサービスやシステムの展示を実施致します。

V-LOW マルチメディア放送は、V-HIGH で始まる「モバキャス」が「全国一律の放送内容」であるのに対し、地域別のデータ配信が可能な制度です。ドライバーは、平常時においても緊急時においても、現在走行している「その地域の情報」を必要としています。放送という伝送路は、移動体向けの情報伝達に適しており、今回の展示では、放送波を使って時々刻々、車載端末向けに地域情報を配信するシステムやサービスを紹介します。東日本大震災を教訓とし、放送波を活用した、車内にいるドライバーに対する緊急情報の配信についても提案をいたします。

展示のほかにも、「V-LOW マルチメディア放送が変えるカーライフの未来(仮)」と題し、コンファレンスを開催いたします。さらに TOKYO FM とデジタルハリウッドが共同主催した「マルチメディアコンテンツアワード 2011」のカーナビ部門・部門賞の展示も行います。V-LOW マルチメディア放送によって、安全・快適・便利になるカーライフの一端を示すブース展開を構想しています。放送が直前に迫った V-LOW マルチメディア放送の息吹を感じ取って頂けたらと考えております。

展示内容 テーマ「V-LOW マルチメディア放送が変えるカーライフの未来」

1. 車載型 V-LOW マルチメディア放送受信端末(参考出展 協力: NEC グループ)

V-LOW マルチメディア放送を受信し、Wi-Fi 経由でローカルネットワーク内に再配信できる車載型端末。緊急情報配信にも対応。

2. 車載用 V-LOW マルチメディア放送受信タブレット(参考出展 協力: インテル(株))

インテルが開発した V-LOW マルチメディア放送受信可能タブレット端末コンセプトデモ。

3. 位置情報連動型データ放送サービス(コンテンツ: TOKYO FM、クワトロメディア(株)、協力: 東日本高速道路(株))

車載向けデータ放送サービス。ブース内の V-LOW 電波を PND 試作機で受信してデモンストレーションを実施。

4. V-LOW マルチメディア放送対応車載向けラジオアンテナ(参考出展: 日本アンテナ(株))

V-LOW マルチメディア放送対応車載向け低背型ラジオアンテナの展示。

5. 「V-LOW マルチメディア放送が変えるカーライフの未来」と題したビデオの上映(ブース内にミニシアター設置)

ドライバー、サービスプロバイダー、広告主向け、「V-LOW マルチメディア放送」活用イメージビデオ。

6. 「マルチメディアコンテンツアワード 2011」カーナビ部門・部門賞受賞作品展示

TOKYO FM とデジタルハリウッドが共同主催する V-LOW マルチメディア放送を面白くするサービス企画や作品のコンテスト。「カーナビ部門」の部門賞をパネルにて展示。

■アドバンス・テクノロジー・セミナー「V-LOW マルチメディア放送が変えるカーライフの未来」

○開催日時: 12月8日(木) 15:30～17:00 ○開催場所: 会議棟 6F 606 会議室

登壇予定: インテル、NEC アクセステクニカ(株)、西日本高速道路(株)ほか (五十音順、敬称略)